

辺野喜ダムクレストゲート改良工事

【施策の概要】

当初計画ではゲート設備の改良として、現場打ちコンクリートによる改良を計画していたが、部材厚が既設ゲートの戸溝厚以上になることから、戸溝の撤去、コンクリートはつり作業、コンクリート・鉄筋撤去に伴う補強費用およびコンクリートの養生等による工程がかかる計画でした。

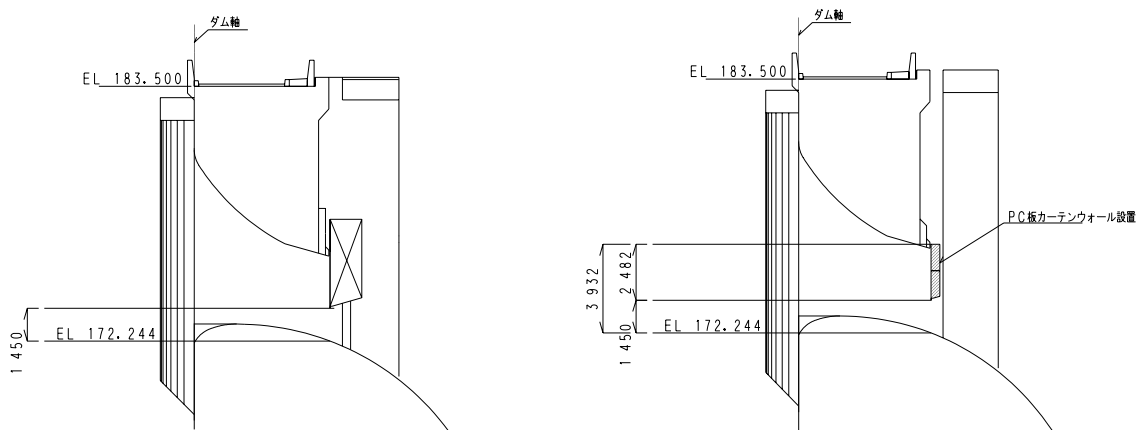
費用及び工期を考慮して、計画の見直しを行い、工場製作のPC版を採用することにより工期短縮とコスト縮減に努めました。

【施策のポイント】

PC版にすることにより、戸溝の撤去・コンクリートはつり・鉄筋切断撤去に伴う補強費用等を縮減することができる。(縮減率約16%)

工場製作のPC版を採用することにより、現場打ちコンクリートに比べ大幅に工期を短縮することができ出水時の安全が確保できます。

【施策の実施状況・イメージ図】



現場打ちコンクリート
(既設戸溝より大きい)
現場施工 約2.5ヶ月



工場製作PC版
(既設戸溝内で設置)
現場施工 約1ヶ月
約1.5ヶ月の短縮